

令和 7 年度外国学校経験者特別入試

筑波大学人間学群障害科学類

「小論文」問題

実施日 令和 7 年 2 月 25 日（火）

実施時間 10:00～11:30

【解答上の注意】

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子 1 部と解答用紙（白い紙）2 枚、下書き用紙（黄色い紙）2 枚があるか確認しなさい。
3. 問題は 2 問あります。それぞれ別の解答用紙が用意されています。それぞれの解答用紙に解答を記入しなさい。
4. 下書き用紙に書かれた内容は採点の対象になりません。解答を記入する際には十分注意しなさい。
5. 質問があるときや気分が悪くなったときは、手を挙げて知らせてください。

【解答用紙回収時の注意】

1. 終了の合図があったら、直ちに筆記用具を置きなさい。監督者の指示に従わない場合は不正行為とみなします。
2. 2 枚の解答用紙を問題番号順に重ねなさい。重ねたまま回収します。
3. 問題冊子と下書き用紙は回収しません。持ち帰りなさい。

次の文章を読み、問1と問2に日本語で答えなさい。

(この部分は、著作権の都合により公開できません)

(この部分は、著作権の都合により公開できません)

(この部分は、著作権の都合により公開できません)

(この部分は、著作権の都合により公開できません)

(この部分は、著作権の都合により公開できません)

出典：熊崎博一(2023) 第 11 章 ロボットで自閉スペクトラム症の人たちを支援する一人間にはできない早期診断・適切な支援が可能に. p.229-246 (林(高木)朗子・加藤忠史 編『心の病』の脳科学 なぜ生じるのか、どうすれば治るのか」講談社) より抜粋、一部改変.

問 1

この文章の【Ⅱ】では、ASD のある人について、下線部「周囲の人たちから『空気を読めない』と思われ、生きづらさを抱えます」と書かれています。この文章の【Ⅱ】の内容に沿って、なぜ ASD のある人がそのような生きづらさを抱えてしまうのかを 200 字以内で説明しなさい。

問 2

この文章の【Ⅲ】から【Ⅵ】では、ロボットを用いて ASD のある人のことばの発達や、社会性、コミュニケーションを支援する取り組みが紹介されています。そのような支援を行うことに賛成するか反対するかを理由とともに述べなさい。そして、そのような支援を行う課題についてあなたの考えを述べなさい。述べる際には、この文章で書かれている、ASD のある人が抱える苦手さに対してロボットを用いた支援の効果を踏まえ、600 字以内でまとめなさい。